

## 明けましておめでとうございます

日本の皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年の新年には全く予想もしなかった新型コロナウイルス感染症の世界的な流行。今年は是非、終息に向かってほしいと願っています。

日本人学校は12月23日に終業式を行い、1月5日から3学期が始まります。バンドン市内の学校は未だにオンライン授業で、学校での対面授業が始まっておりませんので、12月21日に市の教育局に対面授業再開の許可をもらいに行ってきました。市の教育局にはこれまで何度も連絡を試み、直接伺ったこともありましたが、担当者が不在とかで、これまでお会いすることすらできませんでした。今回、運営委員長さんの親類の方が教育局に勤務していることがわかり、そのついで、小学校部長さんとお話することができました。

話し合いの結果はバンドン市がまだ学校再開を決定していないので、小規模な日本人学校でも再開を認めることはできないとのことでした。残念ですが、今後も運営委員会や大使館の協力を得ながら学校の再開に向けて動いていきたいと思えます。

そんな中ですが、本校は小中学部の児童生徒数はわずか12名ですので、同じ学年の子供たちを保護者宅や教員宅に集めて、午前中の訪問学習を始めています。私の家も訪問学習の会場の一つになっており、机と椅子、ホワイトボードと小黒板を持ち込んで、2部屋を教室に仕立てています。広い庭は体育の授業にうってつけです。子供たちは同級生と一緒に学習ができ喜んでます。



保護者宅での中1数学の授業

## 我が家の庭の植物たち

前回、庭に生息したりやって来たりする動物たちを紹介させていただきました。今回は植物編です。植物の名前はとても難しいので、インターネットを活用し、調べてみましたが、間違いがあるかも知れません。順不同に挙げていきますと、子供たちに人気のフウセントウワタ、南国と言えばハイビスカス、キンモクセイ、ソーセージのような実のなるナンバンサイカチ、日本ではクリスマスに売っているポインセチア、赤い竹のような茎のヤシの仲間のヒメショウジョウ、葉がバナナの葉によく似たヘリコニア、サルスベリ、カトレア、メキシカンセイジ、カラカスでもバンドンでも道端に咲いているインパチェンス、ブーゲンビリア、半夏生に似ているウスギコンロンカ。コンロンカは調べてみると何と私の誕生花でした。その花言葉は「南の風景」「神話」。他にもたくさん名前が分からない花が咲き、木が茂っています。



フウセントウワタ



ヒメショウジョウ



ヘリコニア



ウスギコンロンカやタンポポは見かけません。少し寂しい感じがします。

## ICT 実証事業の協力校に

バンドン日本人学校は文部科学省のICT実証事業の協力校として年度末まで取り組むことになり、一気にICT化を進めています。